

南相馬市立原町第一中学校 学校だより

# 原町一中だより



令和2年度 第8号

発行日令和2年 7月27日(月)

発行者：南相馬市立原町第一中学校長 伊藤 浩樹

## 【教育目標】

自ら考え正しく判断できる生徒  
心豊かで最後までやり抜く生徒  
健康で活力ある生徒

## 【重点目標】

自他を大切にし、共に学び支え合う生徒  
TEL 0244-22-4144

## よりよい学校にするために思うこと

盛夏の候、保護者の皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。また、平素から本校教育活動に対しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

例年ならばすでに夏休みに突入しているところですが、1学期はあと2週間ほど残っています。この間は、1・2年生の実力テストや、バレーボールやソフトテニスの大会など、慌ただしい期間となり、徐々に暑さも増してくることが予想されます。学校では、毎日、生徒の明るい声が校舎中に響いており、これから新型コロナウイルス感染症の猛威が本校には訪れないことを祈らずにはられません。

さて、新型コロナのための臨時休校で2ヶ月弱遅れてスタートした今年度ですが、学校では、感染予防に万全を期しながら、「自他を大切にし、共に学び支え合う生徒」を重点目標に、「協働的な学びを中心とした学級・学年づくり、学校づくり」に取り組んでいます。これは、昨年度取り組んできた話し合いを重視した「学び合い・支え合い」教育活動をさらに一歩進め、対話を中心とした聴き合う関係を基盤にして、互いに自己実現に向けて安心して生活し、学ぶことのできる環境をつくることを目標としています。

これは学習だけでなく、生徒一人ひとりの毎日の生活に大きく関わるものです。「協働的な学び」を基盤とした「学び合い・支え合い」の体験を通して、生徒一人ひとりが互いに助け合い、高め合える関係を作っていきたいと考えています。この目標の実現のためには、なによりも、互いに信じ合うとともに、互いの行動を注意し合える関係を築くことが大切だと考えています。

そこで、このことについて、最近思うことがあるので書いてみたいと思います。

互いの行動を遠慮なく注意し合える関係が築ければ、本当に素晴らしいことだと思う反面、それだけの人間関係を学校全体で築いていくことは不可能でしょう。互いに遠慮もありますし、中には、注意を素直に受け入れられない人もいることでしょう。

以前、私が学級担任だったころの昔の話です。生徒指導をしているとよく「チクった」という言葉を使う生徒がいました。「〇〇がチクった」とか「チクったのは誰だ?」とか言って、自分のやったことを隠そうとし、情報をくれた生徒を威圧しようとする生徒でした。考えてみてください。社会の中では、情報の収集は大切なことであり、適切な情報がなければ、何事も解決しません。私たちの安心・安全のためには必要なことなのです。「チクる」と言って、情報を伝えられるのを牽制するのは、自分がよくないことをしているという認識があったからなのでしょう。

また、チクられずにいれば、その人はいつか自分のしたことの重大さに気づくことができたのでしょうか? きっと気づくことは稀でしょう。気づけないからこそ、周りで教えてやるのが大切なのです。本当ならば、気づいた人が直接注意してやればいいのですが、前述のようにそれは難しいことです。ならば、先生に知っていることを伝える、先生から聞かれたことを応える(これを「チクる」と言っているようですが)ことは、その人に注意を与えるとともに、自分の生活をよりよいものにする事なのです。

これは、いじめの撲滅にも必要なことです。自分の知っている情報を伝えることが、いじめを「止める勇気」持つことにほかなりません。いじめのない原町一中を作るためにも、互いに注意し合える、そんな学校でありたいと思います。

残念ながら原町一中にもいじめはあります。いじめを一日でも早く解決し、生徒にいじめを生まない心を育てるためにも、「学び合い・支え合い」を大切にし、互いに助け合い、高め合える関係を構築していきたいと思っています。

### いじめ撲滅勇気3か条

- ◆ 止める勇気を
- ◆ 相談する勇気を
- ◆ 助ける勇気を

令和2年 月 日

原町第一中学校

## 博物館職員による講話会

7月22日に、南相馬市立博物館の主任文化財主事・学芸員の森様にお出でいただき、1年生の総合学習として、「南相馬市の過去・現在・未来に目を向けよう」と題して、南相馬市の歴史についてお話しいただきました。



1年生の総合的な学習の時間では、南相馬市の至誠学の一環として地域についての学習を行っており、今年度のテーマを決定するにあたり、博物館の出前講座を利用しながら、学芸員の先生からお話を聞く機会を設けました。

これまで、肌寒い日が続いていましたが、この日は午後から気温も上がり、蒸し暑さを感じる体育館での行事となりましたが、約60分の講話の時間、生徒達はメモをとりながら熱心に話を聞いていました。



## 授業改善を図っています

本校では、学力向上を図るため、研究授業を定期的に行い、授業の改善に努めています。22日には、1年生の国語の研究授業が行われました。詩を読み取り、イメージを膨らませて作者の思いを考える授業でした。



自分のまとめたイメージについて、隣の生徒との対話を通して見直しを図っている姿に、深い学びにつながるものを感じました。どの生徒も、一人一人がじっくりと考え、意欲的に話し合う姿が見られ、素晴らしい授業となりました。

今後も、生徒一人一人の学力向上のため、授業改善に取り組んでまいります。



## 栄光をたたえて ～各種代替大会が行われています～

今年度は、ご存じの通り新型コロナウイルス感染症のため、中体連総合大会が中止となり、その代替の大会として、7月18日の県総体陸上競技地区予選会、バドミントン交流大会を皮切りに、種目ごとに各種大会が行われます。

競技ごとに感染防止対策を行いながら、3年生にとっては最後の大会となりますが、先生方はじめ各競技の協会等のご尽力により、実施されます。室内競技等原則として無観客での試合も多く、保護者の皆様には何かとご不自由をおかけしておりますが、ご理解のほどよろしくお祈いします。

これまでの主な大会とその結果は以下の通りです。

### ◆ 福島県陸上競技選手権大会相双地区予選会

100m 男子 3位	高野 さん★	1500m 男子 7位	草野 さん
200m 男子 6位	天野 さん	800m 女子 1位	紺野 さん★
400m 男子 6位	天野 さん	1500m 女子 2位	紺野 さん★
1500m 男子 4位	立谷 さん		

★印は、県大会出場となります。

### ◆ バドミントン交流会

男子バドミントン部、女子バドミントン部

## お知らせ：8月6・7日は弁当です

来週8月5日で第1学期の給食は終了となります。8月6日と7日の2日間は給食がありませんので、弁当持参となります。よろしくお祈いします。